

野村未来トレンド発見ファンド

Cコース（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型

Dコース（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

愛称：先見の明

運用報告書(全体版)

第52期（決算日2024年6月14日） 第53期（決算日2024年7月16日） 第54期（決算日2024年8月14日）

第55期（決算日2024年9月17日） 第56期（決算日2024年10月15日） 第57期（決算日2024年11月14日）

作成対象期間（2024年5月15日～2024年11月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	Cコース		Dコース
信託期間	追加型投信/内外/株式 2020年1月31日から2030年11月14日までです。		
運用方針	グローバル・マルチテーマ マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。		実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型 Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型 マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。	
主な投資制限	野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型 Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型 マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売益益（評価益を含みます。）等から、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。なお、決算期末の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。）が11,000円以上の場合は、上記の範囲内で、別に定める金額の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。		

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Cコース>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
28期(2022年6月14日)	8,137	0	△ 4.5	108.09	△ 4.9	94.4	—	13,317
29期(2022年7月14日)	8,053	0	△ 1.0	107.53	△ 0.5	95.0	—	12,971
30期(2022年8月15日)	9,002	0	11.8	118.89	10.6	95.0	—	14,213
31期(2022年9月14日)	8,326	0	△ 7.5	110.32	△ 7.2	96.5	—	12,892
32期(2022年10月14日)	7,652	0	△ 8.1	100.86	△ 8.6	92.9	—	11,637
33期(2022年11月14日)	8,180	0	6.9	111.42	10.5	88.2	—	12,163
34期(2022年12月14日)	8,246	0	0.8	113.08	1.5	90.6	—	11,858
35期(2023年1月16日)	8,159	0	△ 1.1	114.25	1.0	89.8	—	11,446
36期(2023年2月14日)	8,370	0	2.6	116.39	1.9	93.1	—	11,340
37期(2023年3月14日)	7,905	0	△ 5.6	109.36	△ 6.0	95.8	—	10,305
38期(2023年4月14日)	8,496	0	7.5	116.44	6.5	96.7	—	10,803
39期(2023年5月15日)	8,436	0	△ 0.7	115.13	△ 1.1	96.9	—	10,438
40期(2023年6月14日)	9,085	0	7.7	119.74	4.0	99.0	—	10,904
41期(2023年7月14日)	9,360	0	3.0	122.74	2.5	97.6	—	10,695
42期(2023年8月14日)	8,924	0	△ 4.7	120.29	△ 2.0	97.5	—	9,866
43期(2023年9月14日)	9,059	0	1.5	119.01	△ 1.1	97.4	—	9,563
44期(2023年10月16日)	8,800	0	△ 2.9	114.86	△ 3.5	96.4	—	8,902
45期(2023年11月14日)	9,080	0	3.2	115.96	1.0	96.4	—	8,655
46期(2023年12月14日)	9,692	0	6.7	122.80	5.9	94.0	—	8,199
47期(2024年1月15日)	9,930	0	2.5	124.98	1.8	96.1	—	8,267
48期(2024年2月14日)	10,400	100	5.7	127.04	1.7	98.0	—	8,325
49期(2024年3月14日)	10,693	100	3.8	132.78	4.5	96.7	—	8,230
50期(2024年4月15日)	10,587	100	△ 0.1	130.71	△ 1.6	98.9	—	7,761
51期(2024年5月14日)	10,450	100	△ 0.3	133.29	2.0	93.8	—	7,372
52期(2024年6月14日)	10,804	100	4.3	135.79	1.9	94.6	—	7,289
53期(2024年7月16日)	10,891	100	1.7	140.23	3.3	96.8	—	7,015
54期(2024年8月14日)	10,191	100	△ 5.5	134.72	△ 3.9	92.8	—	6,268
55期(2024年9月17日)	10,392	100	3.0	139.24	3.3	91.8	—	6,298
56期(2024年10月15日)	10,768	100	4.6	143.63	3.2	93.5	—	6,493
57期(2024年11月14日)	10,800	100	1.2	142.75	△ 0.6	97.1	—	6,230

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 参考指数（＝「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）」は、MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、ヘッジコストを考慮して円換算したものです。設定時を100として指数化しております。

* MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

（出所）MSCI

<Cコース>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第52期	(期 首) 2024年 5月14日	円 10,450	% —		% —	% —
	5月末	10,458	0.1	132.84	△0.3	95.3
	(期 末) 2024年 6月14日	10,904	4.3	135.79	1.9	94.6
第53期	(期 首) 2024年 6月14日	10,804	—	135.79	—	94.6
	6月末	10,897	0.9	136.27	0.4	97.7
	(期 末) 2024年 7月16日	10,991	1.7	140.23	3.3	96.8
第54期	(期 首) 2024年 7月16日	10,891	—	140.23	—	96.8
	7月末	10,147	△6.8	135.38	△3.5	89.4
	(期 末) 2024年 8月14日	10,291	△5.5	134.72	△3.9	92.8
第55期	(期 首) 2024年 8月14日	10,191	—	134.72	—	92.8
	8月末	10,479	2.8	139.31	3.4	92.9
	(期 末) 2024年 9月17日	10,492	3.0	139.24	3.3	91.8
第56期	(期 首) 2024年 9月17日	10,392	—	139.24	—	91.8
	9月末	10,530	1.3	143.16	2.8	92.4
	(期 末) 2024年10月15日	10,868	4.6	143.63	3.2	93.5
第57期	(期 首) 2024年10月15日	10,768	—	143.63	—	93.5
	10月末	10,639	△1.2	141.29	△1.6	92.9
	(期 末) 2024年11月14日	10,900	1.2	142.75	△0.6	97.1

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Dコース>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落	中 率	期 騰 落			
	円	円	%		%	%	%	百万円
28期(2022年6月14日)	9,689	0	△ 1.3	135.17	△ 1.6	94.4	—	29,892
29期(2022年7月14日)	9,815	0	1.3	138.56	2.5	95.0	—	30,031
30期(2022年8月15日)	10,567	100	8.7	147.92	6.8	96.2	—	31,726
31期(2022年9月14日)	10,472	100	0.0	149.46	1.0	96.1	—	30,999
32期(2022年10月14日)	9,816	0	△ 6.3	139.78	△ 6.5	92.8	—	28,952
33期(2022年11月14日)	9,976	100	2.6	146.68	4.9	91.6	—	28,936
34期(2022年12月14日)	9,846	0	△ 1.3	145.02	△ 1.1	91.2	—	28,136
35期(2023年1月16日)	9,283	0	△ 5.7	138.98	△ 4.2	91.5	—	26,259
36期(2023年2月14日)	9,864	0	6.3	147.05	5.8	93.1	—	27,669
37期(2023年3月14日)	9,401	0	△ 4.7	139.64	△ 5.0	97.1	—	26,099
38期(2023年4月14日)	10,142	0	7.9	148.59	6.4	96.7	—	27,842
39期(2023年5月15日)	10,240	100	2.0	151.43	1.9	96.8	—	27,207
40期(2023年6月14日)	11,177	200	11.1	162.86	7.6	99.0	—	28,482
41期(2023年7月14日)	11,250	200	2.4	165.30	1.5	98.3	—	28,000
42期(2023年8月14日)	11,082	200	0.3	171.11	3.5	97.5	—	27,543
43期(2023年9月14日)	11,252	200	3.3	172.54	0.8	97.4	—	28,137
44期(2023年10月16日)	10,954	200	△ 0.9	170.16	△ 1.4	96.4	—	27,704
45期(2023年11月14日)	11,321	200	5.2	175.07	2.9	96.4	—	28,913
46期(2023年12月14日)	11,269	200	1.3	174.92	△ 0.1	94.0	—	29,161
47期(2024年1月15日)	11,622	200	4.9	182.29	4.2	96.2	—	30,591
48期(2024年2月14日)	12,483	300	10.0	193.19	6.0	98.0	—	33,812
49期(2024年3月14日)	12,478	300	2.4	198.80	2.9	96.7	—	35,444
50期(2024年4月15日)	12,593	400	4.1	204.41	2.8	99.0	—	37,190
51期(2024年5月14日)	12,536	300	1.9	213.35	4.4	93.8	—	40,025
52期(2024年6月14日)	12,808	400	5.4	219.68	3.0	94.6	—	45,204
53期(2024年7月16日)	12,795	400	3.0	229.61	4.5	96.9	—	51,291
54期(2024年8月14日)	11,090	200	△11.8	205.67	△10.4	92.8	—	49,023
55期(2024年9月17日)	10,934	100	△ 0.5	204.42	△ 0.6	92.0	—	50,482
56期(2024年10月15日)	11,909	200	10.7	225.11	10.1	93.5	—	56,593
57期(2024年11月14日)	12,230	300	5.2	233.78	3.9	97.1	—	60,627

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 参考指数（＝「MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）」）は、MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、基準価額への反映を考慮して、営業日直前のMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスを営業日直前の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

* MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI

<Dコース>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参 考	指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率					
第52期	(期 首) 2024年 5月14日	円 12,536	% —	213.35	% —	% 93.8	% —	
	5月末	12,607	0.6	213.66	0.1	95.3	—	
	(期 末) 2024年 6月14日	13,208	5.4	219.68	3.0	94.6	—	
第53期	(期 首) 2024年 6月14日	12,808	—	219.68	—	94.6	—	
	6月末	13,227	3.3	226.21	3.0	97.7	—	
	(期 末) 2024年 7月16日	13,195	3.0	229.61	4.5	96.9	—	
第54期	(期 首) 2024年 7月16日	12,795	—	229.61	—	96.9	—	
	7月末	11,509	△10.1	213.69	△ 6.9	93.2	—	
	(期 末) 2024年 8月14日	11,290	△11.8	205.67	△10.4	92.8	—	
第55期	(期 首) 2024年 8月14日	11,090	—	205.67	—	92.8	—	
	8月末	11,274	1.7	209.82	2.0	93.3	—	
	(期 末) 2024年 9月17日	11,034	△ 0.5	204.42	△ 0.6	92.0	—	
第56期	(期 首) 2024年 9月17日	10,934	—	204.42	—	92.0	—	
	9月末	11,238	2.8	213.52	4.5	92.4	—	
	(期 末) 2024年10月15日	12,109	10.7	225.11	10.1	93.5	—	
第57期	(期 首) 2024年10月15日	11,909	—	225.11	—	93.5	—	
	10月末	12,072	1.4	227.81	1.2	92.9	—	
	(期 末) 2024年11月14日	12,530	5.2	233.78	3.9	97.1	—	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

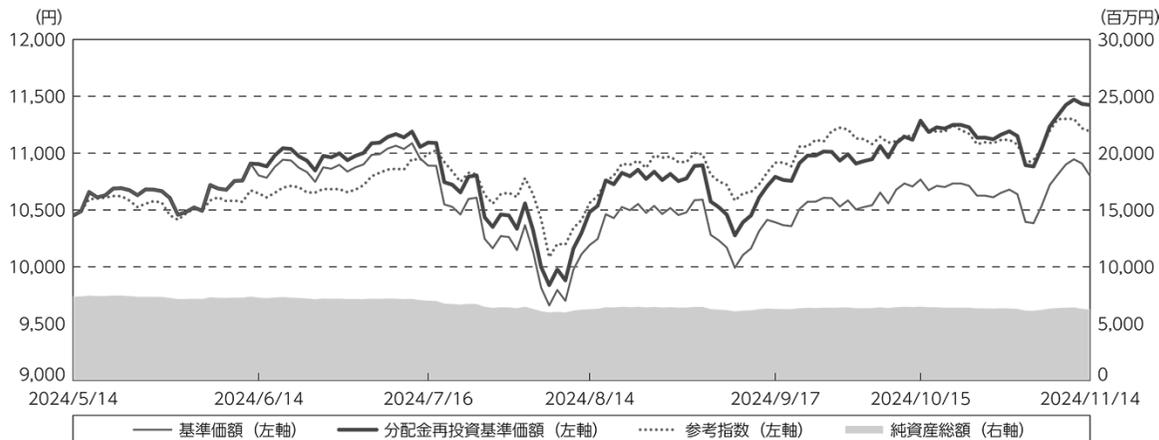
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Cコース>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第52期首：10,450円

第57期末：10,800円（既払分配金（税込み）：600円）

騰落率：9.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年5月14日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）です。参考指数は、作成期首（2024年5月14日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇) 4月の米CPI（消費者物価指数）上昇率が前年同月比+3.4%（3月同+3.5%）と鈍化し、早期の利下げへの期待が高まったこと、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増したことが好感されたこと
- (下落) 中国の4-6月期の実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を下回ったこと、米国が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたこと、8月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる50を5ヵ月連続で下回ったことなどから景気悪化懸念が強まったこと

<Cコース>

（上昇）FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRB（米連邦準備制度理事会）が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、米半導体メーカーが9-11月期についてAI向けメモリー需要の高まりを受けて市場予想以上に好調な見通しを示したこと、9月の米非農業部門雇用者数が市場予想を上回り景気の底堅さが意識されたこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

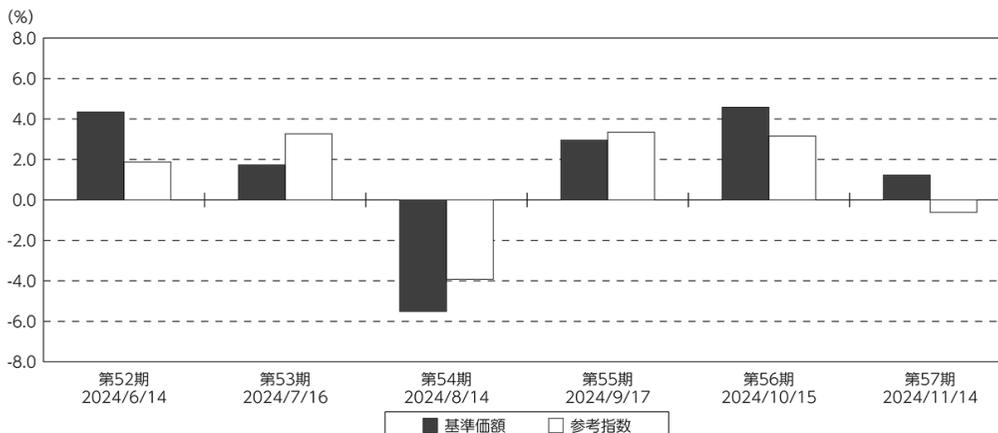
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当作成期は、参考指数としているMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）の騰落率が7.1%の上昇となったのに対して、基準価額の騰落率※は9.3%の上昇となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円ベース・為替ヘッジあり）です。

（主なプラス要因）

- ① 資本財・サービスセクター、コミュニケーション・サービスセクター内の銘柄選択効果がプラスに寄与したこと

<Cコース>

- ②大手企業を中心とした安定的な顧客基盤を持つデータベース事業に加えて、クラウド関連ビジネスの中長期的な拡大が期待できると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のソフトウェア株や、手術支援ロボットを利用した外科手術への中長期的な需要の高まりにより恩恵を受けると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のヘルスケア機器・用品株の株価騰落率が参考指数を上回ったこと

(主なマイナス要因)

- ①情報技術セクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと、株価騰落率が参考指数を下回ったヘルスケアセクターをオーバーウェイトとしていたこと
- ②AIサーバー向け半導体の旺盛な需要により、業績成長が期待できると判断し、オーバーウェイトとしていた米国の半導体・半導体製造装置株や、連続的に生成される大量のデータを処理するソフトウェアへの需要が中長期的に拡大すると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のソフトウェア株の株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎分配金

- (1) 収益分配金については、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。
- (2) 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日
当期分配金	100	100	100	100	100	100
(対基準価額比率)	0.917%	0.910%	0.972%	0.953%	0.920%	0.917%
当期の収益	100	100	—	9	100	100
当期の収益以外	—	—	100	90	—	—
翌期繰越分配対象額	820	907	808	717	788	819

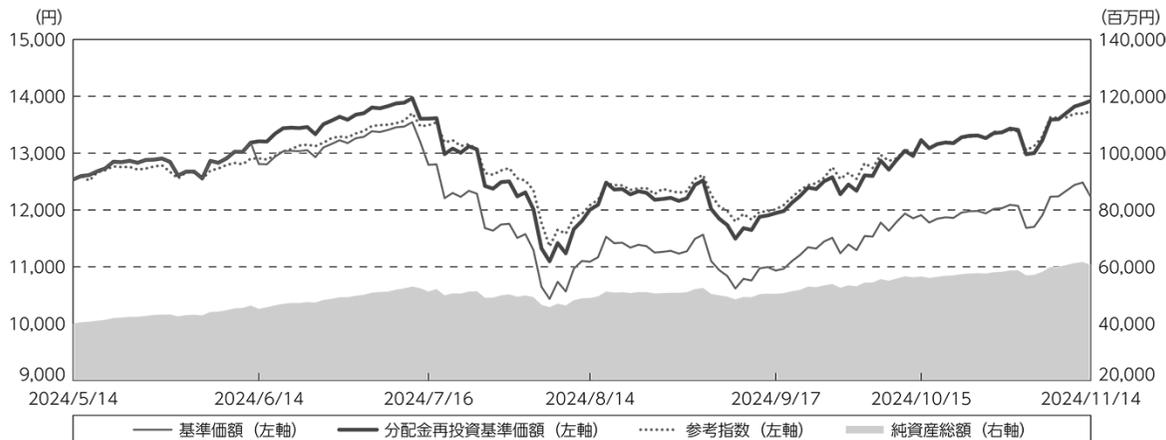
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Dコース>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第52期首：12,536円

第57期末：12,230円（既払分配金（税込み）：1,600円）

騰落率：11.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2024年5月14日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。参考指数は、作成期首（2024年5月14日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- (上昇) 4月の米CPI（消費者物価指数）上昇率は前年同月比+3.4%（3月同+3.5%）と鈍化し、早期の利下げへの期待が高まったこと、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増したことが好感されたこと、為替市場で円が下落（円安）したこと
- (下落) 中国の4-6月期の実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を下回ったこと、米国が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたこと、8月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる50を5カ月連続で下回ったことなどから景気悪化懸念が強まったこと、為替市場で円が上昇（円高）したこと

<Dコース>

（上昇）FOMC（米連邦公開市場委員会）において政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRB（米連邦準備制度理事会）が労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、米半導体メーカーが9-11月期についてAI向けメモリー需要の高まりを受けて市場予想以上に好調な見通しを示したこと、9月の米非農業部門雇用者数が市場予想を上回り景気の底堅さが意識されたこと、為替市場で円が下落したこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

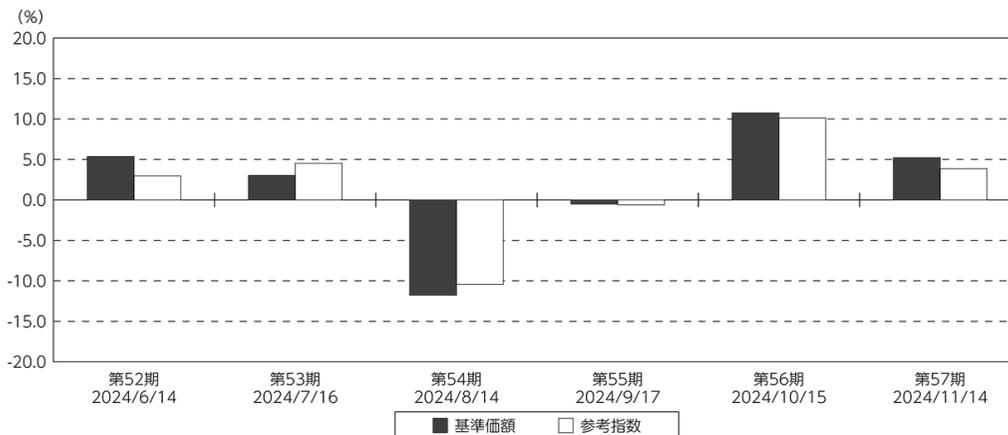
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

当作成期は、参考指数としているMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）の騰落率が9.6%の上昇となったのに対して、基準価額の騰落率※は11.0%の上昇となりました。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。

（主なプラス要因）

- ① 資本財・サービスセクター、コミュニケーション・サービスセクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと

<Dコース>

- ②大手企業を中心とした安定的な顧客基盤を持つデータベース事業に加えて、クラウド関連ビジネスの中長期的な拡大が期待できると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のソフトウェア株や、手術支援ロボットを利用した外科手術への中長期的な需要の高まりにより恩恵を受けると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のヘルスケア機器・用品株の株価騰落率が参考指数を上回ったこと

(主なマイナス要因)

- ①情報技術セクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと、株価騰落率が参考指数を下回ったヘルスケアセクターをオーバーウェイトとしていたこと
- ②AIサーバー向け半導体の旺盛な需要により、業績成長が期待できると判断し、オーバーウェイトとしていた米国の半導体・半導体製造装置株や、連続的に生成される大量のデータを処理するソフトウェアへの需要が中長期的に拡大すると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のソフトウェア株の株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎分配金

- (1) 収益分配金については、配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。
- (2) 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日
当期分配金	400	400	200	100	200	300
(対基準価額比率)	3.028%	3.031%	1.771%	0.906%	1.652%	2.394%
当期の収益	400	336	—	—	9	300
当期の収益以外	—	63	200	100	190	—
翌期繰越分配対象額	3,186	3,123	2,924	2,825	2,634	2,759

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Cコース/Dコース>

○投資環境

世界の株式市場は、当作成期初、4月の米CPI上昇率が前年同月比+3.4%（3月同+3.5%）と鈍化し、早期の利下げへの期待が高まったことや、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増したことなどが好感され、上昇しました。7月に入ると、中国の4-6月期の実質GDP成長率が市場予想を下回ったことや、米国が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたことなどから下落しました。8月上旬には米雇用統計において7月の失業率が4.3%と約3年ぶりの高水準となったことから景気悪化懸念が強まり、下落しました。その後、7月の米小売売上高が市場予想を上回ったことで景気悪化懸念が和らいだことなどから上昇したものの、9月上旬には8月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる50を5ヵ月連続で下回ったことなどから景気減速懸念が強まり、下落しました。その後は、FOMCにおいて政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRBが労働市場を下支えする姿勢を明確化したことから上昇し、当作成期末にかけては、9月の米非農業部門雇用者数が市場予想を上回り景気の底堅さが意識されたことなどが好感され上昇し、当作成期において世界の株式市場は上昇しました。

為替市場では、当作成期初、米経済の力強さから日米金利差の大きい状態が続くとの見方が強まり、米ドル高・円安が進行しました。その後、景気悪化懸念による米利下げ期待などから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、米ドル安・円高が進行しました。当作成期末にかけては米国景気の底堅さなどから日米金利差が拡大するとの見方が再び強まり、米ドル高・円安が進行しましたが、当作成期を通じて米ドル安・円高となりました。

<Cコース/Dコース>

○当ファンドのポートフォリオ

[グローバル・マルチテーマ マザーファンド]

・株式組入比率

当作成期を通じておおむね高位を維持しました。

・当作成期中の主な動き

- (1) 業種別配分につきましては、情報技術セクターなどを当作成期中平均でオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、生活必需品セクターなどを当作成期中平均でアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。
- (2) テーマ別配分につきましては、「AI/ビッグデータ」や「テクノロジーの社会への普及」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を当作成期中平均で高めにしました。前作成期末から当作成期末の変化としては、「高齢化社会」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き上げた一方、「AI/ビッグデータ」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き下げました。

[野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型]

- ・主要投資対象である [グローバル・マルチテーマ マザーファンド] 受益証券を当作成期を通じておおむね高位に組み入れました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図りました。

[野村未来トレンド発見ファンド Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型]

- ・主要投資対象である [グローバル・マルチテーマ マザーファンド] 受益証券を当作成期を通じておおむね高位に組み入れました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジは行ないませんでした。

<Cコース/Dコース>

◎今後の運用方針

[グローバル・マルチテーマ マザーファンド]

・投資環境

米国経済は、内需に支えられ堅調に推移しています。7-9月期の実質GDP成長率は前期比年率+2.8%となり4-6月期に続き高水準でした。また、10月のCPI上昇率は前年同月比+2.6%と落ち着いており、食品・エネルギーを除くコアインフレ率は同+3.3%にとどまりました。9月のFOMCでは、政策金利は0.5%の大幅利下げが決定され、11月も0.25%の利下げが決定されました。今後の金融政策や地政学的リスクの高まり、トランプ次期米政権の下で実施される経済政策、外交政策などに注視が必要です。

・運用方針

グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマを複数選定し、関連する銘柄群を中心に成長性に着目した銘柄選択を行いません。成長テーマの選定は、「新たな価値の創造」、「新興国へのトレンドの広まり」、「社会構造の変化」の観点から選定することを基本とします。成長テーマは必要に応じて入れ替えを行いません。また、市場環境やマクロ経済動向も加味し、組入銘柄および組入比率、その結果としての成長テーマごとの投資比率を決定します。

AI、ビッグデータ、IoT（モノのインターネット）、自動運転、クラウドなど高い成長が期待されるテーマや、消費、ヘルスケアなど比較的安定的な成長が期待されるテーマにも注目してまいります。今後も政治情勢や金利動向なども考慮しつつ、「中長期成長期待への積極的投資」と「短期的な株式市場環境への対応」をバランスよく運用してまいります。

[野村未来トレンド発見ファンド Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型]

主要投資対象である[グローバル・マルチテーマ マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。

[野村未来トレンド発見ファンド Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型]

主要投資対象である[グローバル・マルチテーマ マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Cコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月15日～2024年11月14日)

項 目	第52期～第57期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	90	0.860	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(44)	(0.416)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(44)	(0.416)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.034	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.034)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.003	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.003)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.007	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	95	0.904	
作成期間の平均基準価額は、10,525円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

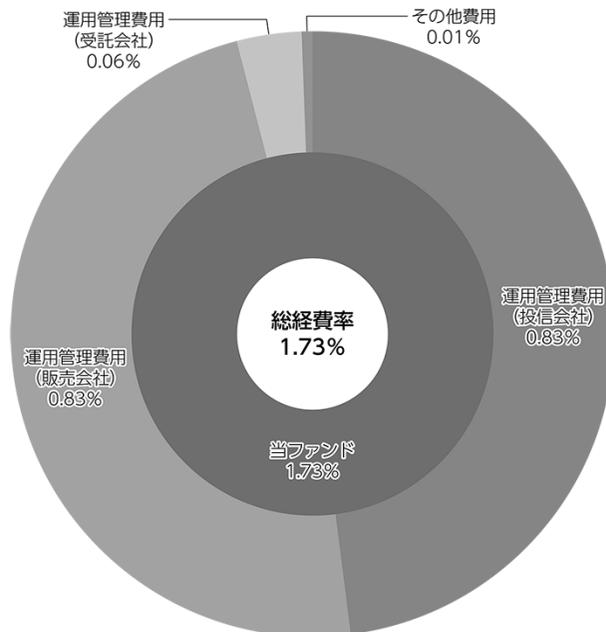
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Cコース>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Cコース>

○売買及び取引の状況

(2024年5月15日～2024年11月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第52期～第57期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	1,067,451	6,283,609	1,379,878	8,226,653

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年5月15日～2024年11月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第52期～第57期	
	グローバル・マルチテーマ マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	151,843,259千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	137,110,930千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.10	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月15日～2024年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月14日現在)

親投資信託残高

銘柄	第51期末	第57期末	
	口数	口数	評価額
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	1,269,657	957,230	6,216,252

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Cコース>

○投資信託財産の構成

(2024年11月14日現在)

項 目	第57期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	6,216,252	95.7
コール・ローン等、その他	280,494	4.3
投資信託財産総額	6,496,746	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*グローバル・マルチテーマ マザーファンドにおいて、第57期末における外貨建純資産(153,860,899千円)の投資信託財産総額(162,675,363千円)に対する比率は94.6%です。

*外貨建資産は、第57期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.77円、1英ポンド=197.95円、1デンマーククローネ=22.06円、1ユーロ=164.54円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第52期末	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末
	2024年6月14日現在	2024年7月16日現在	2024年8月14日現在	2024年9月17日現在	2024年10月15日現在	2024年11月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	13,991,074,366	13,450,018,888	12,062,943,985	11,964,345,625	12,301,406,249	12,126,992,947
コール・ローン等	139,945,781	33,998,807	85,913,652	61,052,478	159,828,586	279,702,780
グローバル・マルチテーマ マザーファンド(詳細欄)	7,273,306,868	6,999,311,284	6,258,963,761	6,269,270,134	6,482,385,356	6,216,252,321
未収入金	6,577,821,398	6,416,708,718	5,718,066,015	5,634,022,616	5,659,191,268	5,631,036,028
未収利息	319	79	557	397	1,039	1,818
(B) 負債	6,701,915,060	6,434,470,421	5,794,338,561	5,665,687,288	5,807,597,986	5,896,964,214
未払金	6,584,929,796	6,313,488,259	5,707,768,269	5,582,990,927	5,734,179,059	5,711,979,391
未払収益分配金	67,468,367	64,416,333	61,509,596	60,608,467	60,305,288	57,687,372
未払解約金	38,889,094	45,783,628	16,342,567	11,981,394	4,743,341	118,408,636
未払信託報酬	10,607,283	10,761,383	8,701,297	10,086,990	8,354,137	8,871,655
その他未払費用	20,520	20,818	16,832	19,510	16,161	17,160
(C) 純資産総額(A-B)	7,289,159,306	7,015,548,467	6,268,605,424	6,298,658,337	6,493,808,263	6,230,028,733
元本	6,746,836,747	6,441,633,386	6,150,959,640	6,060,846,706	6,030,528,889	5,768,737,262
次期繰越損益金	542,322,559	573,915,081	117,645,784	237,811,631	463,279,374	461,291,471
(D) 受益権総口数	6,746,836,747口	6,441,633,386口	6,150,959,640口	6,060,846,706口	6,030,528,889口	5,768,737,262口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,804円	10,891円	10,191円	10,392円	10,768円	10,800円

(注) 第52期首元本額は7,054,562,125円、第52～57期中追加設定元本額は163,254,134円、第52～57期中一部解約元本額は1,449,078,997円、1口当たり純資産額は、第52期1.0804円、第53期1.0891円、第54期1.0191円、第55期1.0392円、第56期1.0768円、第57期1.0800円です。

<Cコース>

○損益の状況

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	7,967	12,572	817	3,740	26,150	41,073
受取利息	7,967	12,572	817	3,740	26,150	41,073
(B) 有価証券売買損益	316,595,599	130,786,653	△360,145,206	192,436,235	293,735,866	84,073,842
売買益	424,501,737	334,216,300	528,742,015	242,620,638	660,201,028	408,702,093
売買損	△107,906,138	△203,429,647	△888,887,221	△50,184,403	△366,465,162	△324,628,251
(C) 信託報酬等	△10,468,500	△10,782,201	△8,742,826	△10,151,748	△8,370,298	△8,911,904
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	305,916,066	120,017,024	△368,887,215	182,288,227	285,391,718	75,203,011
(E) 前期繰越損益金	△77,239,980	154,213,746	200,353,685	△225,934,709	△102,278,059	117,420,473
(F) 追加信託差損益金	381,114,840	364,100,644	347,688,910	342,066,580	340,471,003	326,355,359
(配当等相当額)	(392,125,323)	(374,615,440)	(358,283,976)	(353,378,414)	(352,675,687)	(338,031,318)
(売買損益相当額)	(△11,010,483)	(△10,514,796)	(△10,595,066)	(△11,311,834)	(△12,204,684)	(△11,675,959)
(G) 計(D+E+F)	609,790,926	638,331,414	179,155,380	298,420,098	523,584,662	518,978,843
(H) 収益分配金	△67,468,367	△64,416,333	△61,509,596	△60,608,467	△60,305,288	△57,687,372
次期繰越損益金(G+H)	542,322,559	573,915,081	117,645,784	237,811,631	463,279,374	461,291,471
追加信託差損益金	381,114,840	364,100,644	347,688,910	342,066,580	340,471,003	326,355,359
(配当等相当額)	(392,134,094)	(374,620,363)	(358,287,305)	(353,396,065)	(352,744,390)	(338,039,588)
(売買損益相当額)	(△11,019,254)	(△10,519,717)	(△10,598,395)	(△11,329,485)	(△12,273,387)	(△11,684,229)
分配準備積立金	161,207,719	209,814,439	138,844,089	81,595,910	122,808,371	134,936,112
繰越損益金	—	—	△368,887,215	△185,850,859	—	—

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年5月15日～2024年11月14日)は以下の通りです。

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	5,726,937円	2,737,076円	0円	5,559,664円	5,130,097円	2,080,800円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	222,618,012円	117,279,948円	0円	0円	97,724,299円	73,122,211円
c. 信託約款に定める収益調整金	392,134,094円	374,620,363円	358,287,305円	353,396,065円	352,744,390円	338,039,588円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	331,137円	154,213,746円	200,353,685円	136,644,713円	80,259,263円	117,420,473円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	620,810,180円	648,851,133円	558,640,990円	495,600,442円	535,858,049円	530,663,072円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	920円	1,007円	908円	817円	888円	919円
g. 分配金	67,468,367円	64,416,333円	61,509,596円	60,608,467円	60,305,288円	57,687,372円
h. 分配金(1万円当たり)	100円	100円	100円	100円	100円	100円

<Cコース>

○分配金のお知らせ

	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	100円	100円	100円	100円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>

<Dコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年5月15日～2024年11月14日)

項 目	第52期～第57期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 103	% 0.860	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(50)	(0.416)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(50)	(0.416)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.034	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.034)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.004	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.004)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.005	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	108	0.903	
作成期間の平均基準価額は、11,987円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

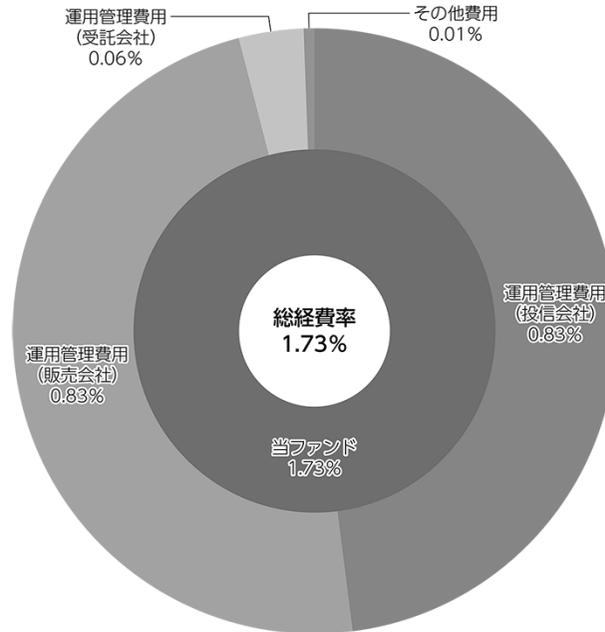
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Dコース>

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.73%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Dコース>

○売買及び取引の状況

(2024年5月15日～2024年11月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第52期～第57期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	千口 3,616,763	千円 21,695,969	千口 1,195,745	千円 7,196,908

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年5月15日～2024年11月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第52期～第57期	
	グローバル・マルチテーマ マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	151,843,259千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	137,110,930千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.10	

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月15日～2024年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月14日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第51期末	第57期末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	千口 6,896,223	千口 9,317,242	千円 60,506,171

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Dコース>

○投資信託財産の構成

(2024年11月14日現在)

項 目	第57期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・マルチテーマ マザーファンド	60,506,171	97.2
コール・ローン等、その他	1,773,468	2.8
投資信託財産総額	62,279,639	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*グローバル・マルチテーマ マザーファンドにおいて、第57期末における外貨建純資産(153,860,899千円)の投資信託財産総額(162,675,363千円)に対する比率は94.6%です。

*外貨建資産は、第57期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.77円、1英ポンド=197.95円、1デンマーククローネ=22.06円、1ユーロ=164.54円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第52期末	第53期末	第54期末	第55期末	第56期末	第57期末
	2024年6月14日現在	2024年7月16日現在	2024年8月14日現在	2024年9月17日現在	2024年10月15日現在	2024年11月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	46,692,176,272	53,012,441,054	50,049,460,864	51,045,389,867	57,642,753,097	62,279,639,019
コール・ローン等	1,578,056,172	1,823,457,687	1,119,091,517	664,155,828	1,159,164,684	1,773,456,033
グローバル・マルチテーマ マザーファンド(評価額)	45,114,116,496	51,188,979,111	48,930,362,088	50,381,229,716	56,483,580,876	60,506,171,457
未收利息	3,604	4,256	7,259	4,323	7,537	11,529
(B) 負債	1,487,647,879	1,720,800,401	1,025,882,992	563,210,847	1,048,777,037	1,652,167,887
未払収益分配金	1,411,797,294	1,603,462,773	884,103,935	461,701,523	950,469,045	1,487,234,123
未払解約金	13,750,819	43,588,740	74,826,184	21,045,435	27,776,753	83,347,783
未払信託報酬	61,979,815	73,606,435	66,823,547	80,308,465	70,395,000	81,428,389
その他未払費用	119,951	142,453	129,326	155,424	136,239	157,592
(C) 純資産総額(A-B)	45,204,528,393	51,291,640,653	49,023,577,872	50,482,179,020	56,593,976,060	60,627,471,132
元本	35,294,932,351	40,086,569,336	44,205,196,757	46,170,152,320	47,523,452,275	49,574,470,786
次期繰越損益金	9,909,596,042	11,205,071,317	4,818,381,115	4,312,026,700	9,070,523,785	11,053,000,346
(D) 受益権総口数	35,294,932,351口	40,086,569,336口	44,205,196,757口	46,170,152,320口	47,523,452,275口	49,574,470,786口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,808円	12,795円	11,090円	10,934円	11,909円	12,230円

(注) 第52期首元本額は31,929,569,382円、第52～57期中追加設定元本額は19,982,751,463円、第52～57期中一部解約元本額は2,337,850,059円、1口当たり純資産額は、第52期1.2808円、第53期1.2795円、第54期1.1090円、第55期1.0934円、第56期1.1909円、第57期1.2230円です。

<Dコース>

○損益の状況

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	14,258	24,864	38,508	43,263	45,068	55,464
受取利息	14,258	24,864	38,508	43,263	45,068	55,464
(B) 有価証券売買損益	2,338,383,047	1,421,212,442	△6,157,019,921	△ 197,272,662	5,577,827,096	3,123,413,702
売買益	2,342,949,870	1,433,160,086	89,690,546	2,050,305	5,594,749,476	3,131,205,934
売買損	△ 4,566,823	△ 11,947,644	△6,246,710,467	△ 199,322,967	△ 16,922,380	△ 7,792,232
(C) 信託報酬等	△ 62,099,766	△ 73,748,888	△ 66,952,873	△ 80,463,889	△ 70,531,239	△ 81,585,981
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	2,276,297,539	1,347,488,418	△6,223,934,286	△ 277,693,288	5,507,340,925	3,041,883,185
(E) 前期繰越損益金	4,331,009,315	5,146,503,521	4,823,953,796	△2,269,339,346	△ 2,983,197,791	1,558,994,118
(F) 追加信託差損益金	4,714,086,482	6,314,542,151	7,102,465,540	7,320,760,857	7,496,849,696	7,939,357,166
(配当等相当額)	(6,048,369,336)	(7,628,598,411)	(8,985,813,138)	(9,586,115,507)	(9,999,807,941)	(10,567,882,657)
(売買損益相当額)	(△ 1,334,282,854)	(△ 1,314,056,260)	(△1,883,347,598)	(△2,265,354,650)	(△ 2,502,958,245)	(△ 2,628,525,491)
(G) 計(D+E+F)	11,321,393,336	12,808,534,090	5,702,485,050	4,773,728,223	10,020,992,830	12,540,234,469
(H) 収益分配金	△ 1,411,797,294	△ 1,603,462,773	△ 884,103,935	△ 461,701,523	△ 950,469,045	△ 1,487,234,123
次期繰越損益金 (G+H)	9,909,596,042	11,205,071,317	4,818,381,115	4,312,026,700	9,070,523,785	11,053,000,346
追加信託差損益金	4,714,086,482	6,314,542,151	7,102,465,540	7,320,760,857	7,496,849,696	7,939,357,166
(配当等相当額)	(6,051,475,281)	(7,630,703,882)	(8,987,423,008)	(9,589,079,337)	(10,001,616,687)	(10,568,902,522)
(売買損益相当額)	(△ 1,337,388,799)	(△ 1,316,161,731)	(△1,884,957,468)	(△2,268,318,480)	(△ 2,504,766,991)	(△ 2,629,545,356)
分配準備積立金	5,195,509,560	4,890,529,166	3,939,849,861	3,454,903,713	2,519,929,492	3,113,643,180
繰越損益金	-	-	△6,223,934,286	△6,463,637,870	△ 946,255,403	-

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2024年5月15日～2024年11月14日) は以下の通りです。

項 目	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
	2024年5月15日～ 2024年6月14日	2024年6月15日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月14日	2024年8月15日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	34,773,853円	19,794,784円	0円	0円	43,050,831円	21,385,432円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	2,241,523,686円	1,327,693,634円	0円	0円	0円	2,083,937,316円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,051,475,281円	7,630,703,882円	8,987,423,008円	9,589,079,337円	10,001,616,687円	10,568,902,522円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,331,009,315円	5,146,503,521円	4,823,953,796円	3,916,605,236円	3,427,347,706円	2,495,554,555円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	12,658,782,135円	14,124,695,821円	13,811,376,804円	13,505,684,573円	13,472,015,224円	15,169,779,825円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	3,586円	3,523円	3,124円	2,925円	2,834円	3,059円
g. 分配金	1,411,797,294円	1,603,462,773円	884,103,935円	461,701,523円	950,469,045円	1,487,234,123円
h. 分配金(1万円当たり)	400円	400円	200円	100円	200円	300円

<Dコース>

○分配金のお知らせ

	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
1万口当たり分配金（税込み）	400円	400円	200円	100円	200円	300円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>

グローバル・マルチテーマ マザーファンド

運用報告書

第11期（決算日2024年11月14日）

作成対象期間（2023年11月15日～2024年11月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。銘柄選定にあたっては、グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマを複数選定し、関連する銘柄群を中心に利益成長に着目した銘柄選択を行いません。成長テーマは随時見直しを行ない、それに伴い組入銘柄の変更を行いません。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	新興国を含む世界各国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式先物比率	株式組入比率	純資産額
	騰落率	中率	騰落率	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
7期(2020年11月16日)	27,844	26.5	182.44	9.4	94.4	—	43,699
8期(2021年11月15日)	37,793	35.7	251.83	38.0	96.6	—	113,138
9期(2022年11月14日)	34,839	△ 7.8	256.44	1.8	91.8	—	103,608
10期(2023年11月14日)	45,226	29.8	306.06	19.4	96.6	—	104,680
11期(2024年11月14日)	64,940	43.6	408.71	33.5	97.3	—	162,675

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数（＝「MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）」）は、MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、基準価額への反映を考慮して、営業日前日のMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスを営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

*MSCI ACWI（All Country World Index）Index（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI

○当期中の基準価額と市況等の推移

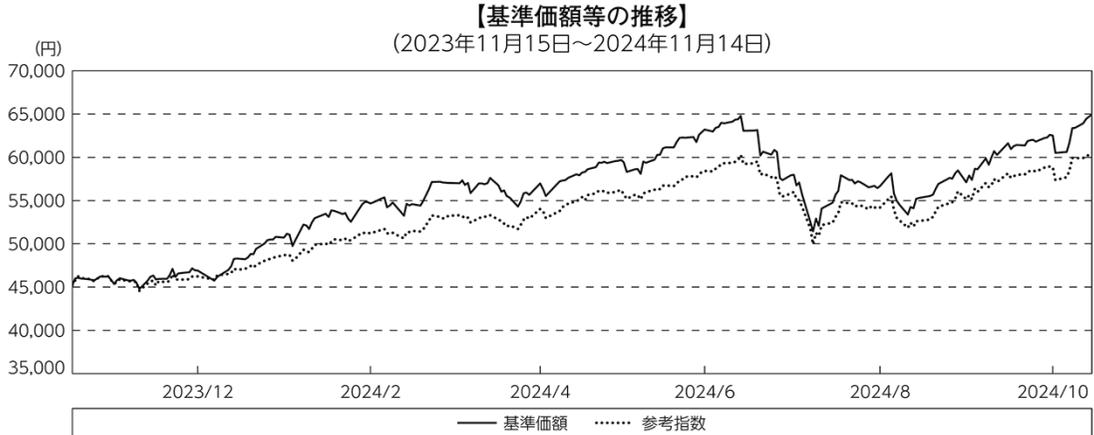
年月日	基準価額		参考指数		株式先物比率	株式組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
(期首) 2023年11月14日	円	%		%	%	%
	45,226	—	306.06	—	96.6	—
11月末	45,765	1.2	307.85	0.6	93.2	—
12月末	46,912	3.7	312.97	2.3	94.8	—
2024年1月末	51,067	12.9	329.76	7.7	97.1	—
2月末	54,661	20.9	346.45	13.2	98.0	—
3月末	57,035	26.1	360.44	17.8	97.4	—
4月末	56,992	26.0	365.61	19.5	97.0	—
5月末	58,309	28.9	373.53	22.0	95.5	—
6月末	63,214	39.8	395.47	29.2	97.9	—
7月末	56,756	25.5	373.58	22.1	93.4	—
8月末	56,675	25.3	366.82	19.9	93.5	—
9月末	57,107	26.3	373.28	22.0	92.6	—
10月末	62,511	38.2	398.27	30.1	93.1	—
(期末) 2024年11月14日	64,940	43.6	408.71	33.5	97.3	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首45,226円から期末64,940円となりました。

- (上昇) FRB（米連邦準備制度理事会）がインフレ状況を判断する上で重視するPCE（個人消費支出）コア価格指数が、2023年12月のデータにおいて前年同月比でほぼ3年ぶりの低い伸びとなったこと、複数の米IT企業が10-12月期決算で市場予想を上回ったこと、米半導体メーカーの2024年2-4月期業績見通しがAI向け需要の強さから市場予想を大きく上回ったこと
- (下落) FOMC（米連邦公開市場委員会）メンバーであるリッチモンド連銀のバーキン総裁がインフレ抑制に関して時間をかけて対応することが賢明だと述べたことにより早期の利下げ期待が後退したこと
- (上昇) 4月の米雇用統計において雇用者数や平均時給の伸び率が市場予想を下回り、早期の利下げへの期待が高まったこと、企業向けにネットワーク機器などを提供する米IT企業のAI向けサーバー事業の2-4月期売上高が急増したことが好感されたこと、為替市場で円が下落（円安）したこと
- (下落) 中国の4-6月期の実質GDP（国内総生産）成長率が市場予想を下回ったこと、米国が同盟各国に中国向け半導体輸出に関する規制強化を要請し、米半導体メーカーの業績への悪影響が懸念されたこと、8月の米ISM製造業景況指数が景気判断の節目となる

50を5ヵ月連続で下回ったことなどから景気悪化懸念が強まったこと、為替市場で円が上昇（円高）したこと

(上昇) FOMCにおいて政策金利の0.5%引き下げが決定され、FRBが労働市場を下支えする姿勢を明確化したこと、米半導体メーカーが9-11月期についてAI向けメモリー需要の高まりを受けて市場予想以上に好調な見通しを示したこと、9月の米非農業部門雇用者数が市場予想を上回り景気の底堅さが意識されたこと、為替市場で円が下落したこと

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

(1) 業種別配分につきましては、情報技術セクターなどを期中平均でオーバーウェイト（参考指数に比べ高めの投資比率）としました。一方、生活必需品セクターなどを期中平均でアンダーウェイト（参考指数に比べ低めの投資比率）としました。

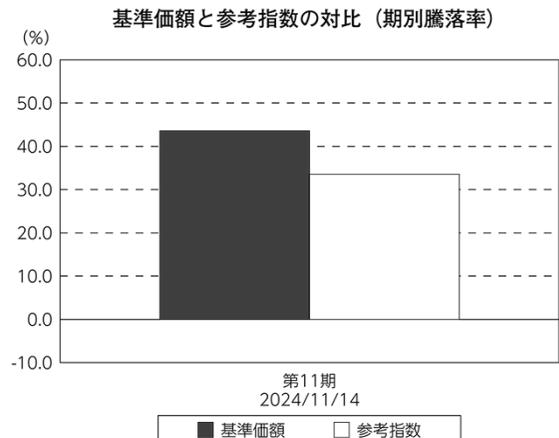
(2) テーマ別配分につきましては、「AI/ビッグデータ」や「テクノロジーの社会への普及」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を期中平均で高めにしました。前期末から当期末への変化としては、「高齢化社会」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き上げた一方、「AI/ビッグデータ」などのテーマに関連する銘柄の投資比率を引き下げました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）の騰落率が33.5%の上昇となったのに対して、基準価額は43.6%の上昇となりました。



(注) 参考指数は、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引後配当込み・円換算ベース）です。

(主なプラス要因)

- ①資本財・サービスセクターやコミュニケーション・サービスセクター内での銘柄選択効果がプラスに寄与したこと
- ②生成AIの利用拡大により、データセンター向け半導体の売り上げ拡大が期待できると判断し、オーバーウェイトとしていた米国の半導体・半導体製造装置株や、手術支援ロボットを利用した外科手術への中長期的な需要の高まりにより恩恵を受けると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のヘルスケア機器・用品株の株価騰落率が参考指数を上回ったこと

(主なマイナス要因)

- ①金融セクター内での銘柄選択効果がマイナスに影響したこと、株価騰落率が参考指数を上回った同セクターをアンダーウェイトとしていたこと
- ②連続的に生成される大量のデータを処理するソフトウェアへの需要が中長期的に拡大すると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のソフトウェア株や、希少遺伝子疾患である軟骨無形成症の治療薬において適用年齢の引き下げや治療対象範囲の拡大が達成されることにより中長期的な業績成長が期待できると判断し、オーバーウェイトとしていた米国のバイオテクノロジー株の株価騰落率が参考指数を下回ったこと

◎今後の運用方針**・投資環境**

米国経済は、内需に支えられ堅調に推移しています。7-9月期の実質GDP成長率は前期比年率+2.8%となり4-6月期に続き高水準でした。また、10月のCPI（消費者物価指数）上昇率は前年同月比+2.6%と落ち着いており、食品・エネルギーを除くコアインフレ率は同+3.3%にとどまりました。9月のFOMCでは、政策金利は0.5%の大幅利下げが決定され、11月も0.25%の利下げが決定されました。今後の金融政策や地政学リスクの高まり、トランプ次期米政権の下で実施される経済政策、外交政策などに注視が必要です。

・運用方針

グローバルな視点で投資魅力のある中長期の成長テーマを複数選定し、関連する銘柄群を中心に成長性に着目した銘柄選択を行いません。成長テーマの選定は、「新たな価値の創造」、「新興国へのトレンドの広まり」、「社会構造の変化」の観点から選定することを基本とします。成長テーマは必要に応じて入れ替えを行いません。また、市場環境やマクロ経済動向も加味し、組入銘柄および組入比率、その結果としての成長テーマごとの投資比率を決定します。

AI、ビッグデータ、IoT（モノのインターネット）、自動運転、クラウドなど高い成長が期待されるテーマや、消費、ヘルスケアなど比較的安定的な成長が期待されるテーマにも注目してまいります。今後も政治情勢や金利動向なども考慮しつつ、「中長期成長期待への積極的投資」と「短期的な株式市場環境への対応」をバランスよく運用してまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年11月15日～2024年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 36 (36) (0)	% 0.065 (0.065) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	9 (9)	0.017 (0.017)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1)	0.005 (0.004) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	48	0.087	
期中の平均基準価額は、55,583円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年11月15日～2024年11月14日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 1,551 (594)	千円 6,548,151 (-)	千株 188	千円 2,548,089
	外 国				
外	アメリカ	百株 73,171 (6,801)	千米ドル 741,125 (-)	百株 54,551	千米ドル 713,545
	イギリス	846	千英ポンド 10,494	-	千英ポンド -
国	スイス	-	千スイスフラン -	1,995	千スイスフラン 9,938
	デンマーク	1,370	千デンマーククローネ 142,458	-	千デンマーククローネ -
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	イタリア	-	-	384	12,611
	フランス	884	18,995	403	5,269

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ WELLTOWER INC	口 78,219	千米ドル 9,721	口 -	千米ドル -

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年11月15日～2024年11月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	241,443,162千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	125,223,047千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.92

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月15日～2024年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年11月14日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
機械 (－%)					
ダイキン工業		37.7	—		—
電気機器 (－%)					
キーエンス		18.8	—		—
輸送用機器 (18.9%)					
トヨタ自動車		—	534.9		1,426,043
その他製品 (36.8%)					
アシックス		—	1,026.9		2,779,304
保険業 (21.6%)					
東京海上ホールディングス		—	281.2		1,637,708
サービス業 (22.7%)					
リクルートホールディングス		—	171.1		1,716,988
合 計	株 数 ・ 金 額	56	2,014		7,560,045
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	4		< 4.6% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AKAMAI TECHNOLOGIES	720	—	—	—	情報技術サービス
ALPHABET INC-CL A	2,372	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMAZON.COM INC	1,868	1,891	40,493	6,307,653	大規模小売り
APPLE INC	608	—	—	—	コンピュータ・周辺機器
ARISTA NETWORKS INC	775	406	16,059	2,501,557	通信機器
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	2,097	—	—	—	ソフトウェア
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	918	1,627	10,848	1,689,842	バイオテクノロジー
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	—	3,062	17,890	2,786,751	医薬品
BROADCOM INC	—	1,289	22,383	3,486,621	半導体・半導体製造装置
CDW CORPORATION	—	778	14,486	2,256,555	電子装置・機器・部品
CME GROUP INC	—	234	5,343	832,285	資本市場
COTERRA ENERGY INC	5,611	5,940	15,214	2,370,017	石油・ガス・消耗燃料
CINTAS CORP	213	890	19,922	3,103,262	商業サービス・用品
CONSTELLATION ENERGY	677	1,255	28,375	4,420,103	電力
COPART INC	1,639	1,733	10,042	1,564,340	商業サービス・用品
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	1,298	—	—	—	ソフトウェア
DEVON ENERGY CORP	2,108	—	—	—	石油・ガス・消耗燃料
META PLATFORMS INC-CLASS A	641	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
ARTHUR J GALLAGHER & CO	—	695	20,742	3,231,057	保険
HEICO CORP	435	673	18,457	2,875,047	航空宇宙・防衛
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	376	—	—	—	コングロメリット
ICICI BANK LTD-SPON ADR	3,156	9,943	29,562	4,605,006	銀行
IDEXX LABORATORIES INC	347	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
INSULET CORP	—	471	12,677	1,974,826	ヘルスケア機器・用品
INTEL CORP	1,894	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	536	567	30,460	4,744,896	ヘルスケア機器・用品
JOHNSON & JOHNSON	—	872	13,372	2,083,080	医薬品
JUNIPER NETWORKS INC	1,617	—	—	—	通信機器
KLA CORP	—	143	9,251	1,441,063	半導体・半導体製造装置
KKR & CO INC-A	—	1,037	15,778	2,457,859	資本市場
KENVUE INC	2,974	—	—	—	パーソナルケア用品
LAMB WESTON HOLDINGS INC	729	—	—	—	食品
MSCI INC	262	277	16,959	2,641,750	資本市場
MAGNITE INC	—	7,273	12,218	1,903,297	メディア
MARKETAXESS HOLDINGS INC	349	—	—	—	資本市場
MARRIOTT INTERNATIONAL-CLA	—	353	10,140	1,579,535	ホテル・レストラン・レジャー
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	1,315	11,848	1,845,687	半導体・半導体製造装置
MASTERCARD INC	572	404	21,088	3,284,897	金融サービス
MCDONALD'S CORP	—	614	18,267	2,845,512	ホテル・レストラン・レジャー
MCKESSON CORP	—	342	21,413	3,335,528	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MICROSOFT CORP	861	1,395	59,353	9,245,520	ソフトウェア
MICRON TECHNOLOGY	2,734	941	9,407	1,465,416	半導体・半導体製造装置
MOTOROLA SOLUTIONS INC	—	583	28,963	4,511,655	通信機器
NATERA INC	1,227	—	—	—	バイオテクノロジー
NVIDIA CORP	893	4,888	71,498	11,137,280	半導体・半導体製造装置
ORACLE CORPORATION	1,719	1,200	22,756	3,544,757	ソフトウェア
PTC INC	1,221	—	—	—	ソフトウェア
PROGRESSIVE CO	—	980	25,621	3,990,991	保険
QUALCOMM INC	532	—	—	—	半導体・半導体製造装置
QUANTA SERVICES INC	542	375	12,273	1,911,821	建設・土木
REGENERON PHARMACEUTICALS	—	122	9,832	1,531,550	バイオテクノロジー

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
SERVICENOW INC	373	212	22,244	3,464,959	ソフトウェア
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	—	1,282	12,999	2,024,961	金融サービス
SNOWFLAKE INC-CLASS A	622	—	—	—	情報技術サービス
SOUTHERN CO.	—	1,310	11,472	1,787,148	電力
TESLA INC	916	—	—	—	自動車
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	—	832	10,609	1,652,667	資本市場
UBER TECHNOLOGIES INC	—	2,263	16,108	2,509,163	陸上運輸
UNITED RENTALS INC	275	138	11,900	1,853,788	商社・流通業
VERTEX PHARMACEUTICALS	193	280	13,854	2,158,041	バイオテクノロジー
VERTIV HOLDINGS CO	—	1,207	15,042	2,343,147	電気設備
WALMART INC	—	3,195	27,325	4,256,446	生活必需品流通・小売り
WORKDAY INC-CLASS A	674	—	—	—	ソフトウェア
ZSCALER INC	1,051	532	11,168	1,739,640	ソフトウェア
EATON CORP PLC	667	202	7,473	1,164,191	電気設備
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL PLC	1,557	—	—	—	建設関連製品
LINDE PLC	229	210	9,595	1,494,641	化学
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	—	7,565	11,832	1,843,224	銀行
SHARKNINJA INC	—	2,092	21,362	3,327,578	家庭用耐久財
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	—	609	14,271	2,223,099	ホテル・レストラン・レジャー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	51,100 76,522	920,265	143,349,736	<88.1%>
(イギリス)			千英ポンド		
ASTRAZENECA PLC	—	846	8,586	1,699,695	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— 846	8,586	1,699,695	<1.0%>
(スイス)			千スイスフラン		
ABB LTD	1,995	—	—	—	電気設備
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,995 1	—	—	<—%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ		
PANDORA A/S	—	279	30,574	674,482	繊維・アパレル・贅沢品
NOVO NORDISK A/S-B	—	1,090	82,405	1,817,865	医薬品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— 1,370	112,980	2,492,348	<1.5%>
(ユーロ…イタリア)			千ユーロ		
FERRARI NV	384	—	—	—	自動車
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	384 1	—	—	<—%>
(ユーロ…フランス)					
TELEPERFORMANCE	403	—	—	—	専門サービス
SAFRAN SA	—	884	19,360	3,185,572	航空宇宙・防衛
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	403 1	884 1	19,360 —	3,185,572 <2.0%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	788 2	884 1	19,360 —	3,185,572 <2.0%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	53,884 47	79,622 53	— —	150,727,352 <92.7%>

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

*株数・評価額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) WELLTOWER INC	口 —	口 78,219	千米ドル 10,555	千円 1,644,254	% 1.0
合 計	口 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	— 1	10,555 —	1,644,254 <1.0% >	

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 158,287,398	% 97.3
投資証券	1,644,254	1.0
コール・ローン等、その他	2,743,711	1.7
投資信託財産総額	162,675,363	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産（153,860,899千円）の投資信託財産総額（162,675,363千円）に対する比率は94.6%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.77円、1英ポンド=197.95円、1デンマーククローネ=22.06円、1ユーロ=164.54円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月14日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	162,675,363,769
コール・ローン等	2,685,165,032
株式(評価額)	158,287,398,170
投資証券(評価額)	1,644,254,231
未収配当金	58,538,479
未収利息	7,857
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	162,675,363,769
元本	25,050,234,861
次期繰越損益金	137,625,128,908
(D) 受益権総口数	25,050,234,861口
1万口当たり基準価額(C/D)	64,940円

(注) 期首元本額は23,145,766,941円、期中追加設定元本額は13,360,158,939円、期中一部解約元本額は11,455,691,019円、1口当たり純資産額は6.4940円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・野村未来トレンド発見ファンド Bコース (為替ヘッジなし) 10,438,728,176円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Dコース (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型 9,317,242,294円
- ・グローバル・マルチテーマオープン (適格機関投資家専用) 2,450,878,024円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Aコース (為替ヘッジあり) 1,479,652,037円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Cコース (為替ヘッジあり) 予想分配金提示型 957,230,108円
- ・ラップ専用・世界株式アクティブ (グローバル・マルチテーマ) 327,159,056円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Bコース (野村SMA・EW向け) 37,921,824円
- ・野村DC世界株式トレンドファンド 35,671,083円
- ・野村未来トレンド発見ファンド Aコース (野村SMA・EW向け) 5,752,259円

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2024年7月4日＞

○損益の状況 (2023年11月15日～2024年11月14日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	892,887,177
受取配当金	753,149,551
受取利息	132,860,939
その他収益金	6,987,869
支払利息	△ 111,182
(B) 有価証券売買損益	45,037,096,164
売買益	52,783,731,522
売買損	△ 7,746,635,358
(C) 保管費用等	△ 6,948,595
(D) 当期損益金(A+B+C)	45,923,034,746
(E) 前期繰越損益金	81,534,359,397
(F) 追加信託差損益金	61,654,093,583
(G) 解約差損益金	△ 51,486,358,818
(H) 計(D+E+F+G)	137,625,128,908
次期繰越損益金(H)	137,625,128,908

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。